

第1回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

(公財)日本漢字能力検定協会

検定日 平成28年6月19日

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを
——線の右に書きなさい。(30)
1×30

- 1 風がふいて庭の木の葉^はがゆれる。
 2 つゆに入るとむし暑^{あつ}くなるだろう。
 3 工事のため通学路^{つうがくろ}が一部かわった。
 4 見学したことを文章^{ぶんしょう}にまとめる。
 5 三年生になつて筆箱^{ふでばこ}を買いかえた。
 6 全力^{ぜんりょく}を出して五十メートルを走る。
 7 お茶を紙コップに入れて飲^のんだ。
 8 算数の宿題^{しゅくだい}が終わつてほつとした。
 9 こん虫図かんの代金^{だいきん}をはらう。
 10 遠足の写真^{しゃしん}を二まい申しこんだ。
 11 農家の^{のうか}人から米作りの話を聞く。
 12 うら山で木の実をたくさん拾^{ひろ}つた。
 13 子犬をつれて川の岸^{きし}べを歩いた。
 14 かけ足でグラウンドの中央に集^{あつ}まる。
 15 父は昭和^{しょうわ}五十一^{ごじゅういち}年に生まれた。
 16 かみなりが鳴つてもぼくは平気^{へいき}だ。
 17 空を見上げて雨の心配^{しんぱい}をする。
 18 もう少し歩けば駅に着^{つか}く。
 19 今日の試合は楽に勝^かてそうだ。
 20 じしゃくが鉄^{てつ}のくぎを引きつけた。

業⁵
 11
 屋⁴
 3
 氷³
 4
 起²
 7
 運¹
 11

歯¹⁰
 12
 島⁹
 10
 乘⁸
 9
 球⁷
 11
 他⁶
 5

(二)

つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。
(10)
1×10

30 体そうの世界^{せかい}大会に出場する。

28 車をバックさせて車庫^{しゃこ}に入れる。

29 谷川にはきれいな水が流れている。
 26 今年は湖^{みずうみ}の近くでジャンプをする。
 25 山も野原も深いきりにつつまれた。
 24 大昔の人は石の道具^{どうぐ}を使っていた。

23 風車が軽^{かる}い音を立てて回つている。
 22 家族みんなで幸^{しあわ}せな毎日をすごす。
 21 チューリップの球根^{きゅうこん}を六つ植えた。

20 下校^{こうこう}——(登^{とう})校

19 明るい——(暗^{くら})い

18 心配^{あんぱい}——(安^{あん})心

17 うれしい——(悲^{かな})しい

(10)
2×5(三) ()の中に漢字を書いて、上とはんたいの
いみのことばにしなさい。(20)
2×10

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

さんずい¹
 洋服²
 気温³
 力⁴
 勉強⁵
 待⁶
 荷物⁷
 主役⁸
 急行⁹
 ころ¹⁰

助¹
 加²
 強³
 強⁴
 強⁵
 強⁶
 強⁷
 強⁸
 強⁹
 強¹⁰

——うらへづく——

(五) つぎの()の中に漢字を書きなさい。

高校野球をテレビで放(送)する。
アンケートのとり方を(相)談した。

青森(県)は本州のいちばん北にある。

夏休みに川にすむ魚の(研)究をした。

男女一名ずつ学級(委)員をえらぶ。

学校で歯(医)者さんから話を聞いた。

子馬が牧場の中を自(由)に走り回る。

今日は(遊)園地に行つて楽しかった。

竹とんぼが空中を十三(秒)間とんだ。

父は(病)気のため会社を休んだ。

(六) つぎの()線のカタカナを○の中の漢字と
おりがな(ひらがな)で□の中に書きな
さい。

1 定 学校生活のきまりをサダメル。

2 運 大きな船に石炭をつんでハコブ。

3 苦 友だちにクルシイ思いを打ち明ける。

4 曲 首を前後左右にゆっくりマグル。

5 動 クレーンを使って重い石をウゴカス。

動かす
曲げる

運ぶ
苦しむ

定める

大きい

8級 A

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

○あなたのせいせきは、40日ほどあとに
お知らせします。
受かった人には合かくしょうしょを送ります。
楽しみに待っていてください。
受からなかつた人にもお知らせします。

△合かくしているかどうかなどのお問い合わせには
お答えできません。

[不許複製]

(七) つぎの一線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

おばは旅行会社につとめている。
わたり鳥がむれを作つて旅をする。

おばは1りょこう2こう
母は5じょうどう
母は上等のネットレスを持つている。

遠足の4つぎ次の日は朝から雨だった。

教科書のはじめに目次がついている。

わたり鳥がむれを作つて旅をする。

おばは旅行会社につとめている。

おばは1りょこう2こう
母は5じょうどう
母は上等のネットレスを持つている。

ぼくと弟のつくえは高さが等しい。

店内に多くの食品がならんでいた。

電話で注文した品物が家にどどいた。

外國船が汽笛を鳴らして出港した。

学校の帰りに友だちと口笛をふく。

ありの行列を見つけた。

夕食の用意をしている。

5 母は台所でラジオを聞きながら
神社の森へ虫取りに行つたとき、
夕食の用意をしていて。

6 神社の森へ虫取りに行つたとき、
夕食の用意をしていて。

7 大きなこいが池の水面近くを

8 交通ルールをしつかり守つて

9 去年年のちょうど今ごろ、兄は

10 わたしが足のけがで入院してた。

11 神社の森へ虫取りに行つたとき、
夕食の用意をしていて。

12 行列を見つけた。

13 面近くを

14 游泳いでいた。

15 守つて

16 自転車に乗る。

17 9去年年のちょうど今ごろ、兄は

18 179わたしが足のけがで入院してた。

19 住んでる町は

20 おわり

3 国語のテストは
予想どおり、

5 予想
6 予想

7 命
8 習
9 意
10 意
11 神
12 列
13 面
14 游
15 守
16 自転
17 去
18 院
19 住
20 有

4 どうどの時間に、
百点だった。

4 どうどの時間に、
百点だった。